



日本学術会議 公開シンポジウム

入場無料

冷たいメカニズムから 心優しいメカトロロジーへ ～超高齢化社会とスマート・テクノロジー～

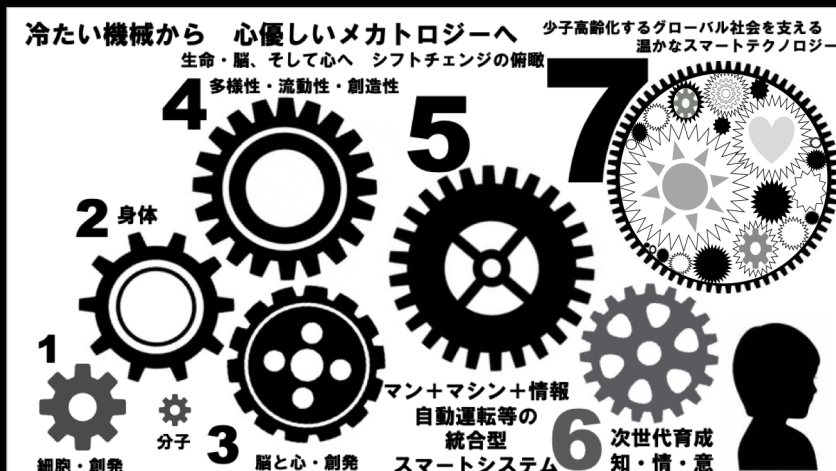
日時

2019年
1月25日(金)
10:00-17:00

会場

日本学術会議講堂

東京都港区六本木 7-22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」下車3分



政府が推進するSociety5.0は、高度情報ネットワークと自動システムを駆使する人間中心の社会を目指している。だが、いまだ少子化や高齢化などの現実には十分即さず「冷たい技術」となっている。そこで、以下の七つの観点から 人間の血の通った心優しいスマートシステムへとギアチェンジする 統合シナリオを目指して開かれた議論の場を設けたい。①**生命始動の基礎メカニズム** ②**痛みの分かるヒューマンシミュレーション** ③**優しいAIを創る** ④**心を動かすシステム創成** ⑤**気持ちの通じる自動運転** ⑥**希望発見型の人材育成** ⑦**思いやりの学芸協創へ**

プログラム

<午前> 司会: 大倉 典子 (芝浦工業大学)・清水 美穂 (東京農工大学)

挨拶 越塚誠一 (東京大学・日本学術会議 総合工学+機械工学委員会合同「計算科学シミュレーションと工学設計」分科会委員長)

イントロダクション 跡見 順子 (東京大学名誉教授 東京農工大学)

身体と細胞のメカニズムを取り入れた柔らかい社会メカニズム 福田 収一 (東京都立科学技術大学名誉教授 慶應義塾大学)

生命のエンジン 内藤 健 (早稲田大学)

細胞～身体をつなぐメカトロロジー 跡見 順子 (東京大学名誉教授 東京農工大学)

心と身体に在る「当たり前」の脳科学 菊池 吉晃 (首都大学東京)

自動運転とAI～ヒューマンスキルを生かす萩原 一郎 (東京工業大学名誉教授 明治大学)

ラウンドテーブル「冷たい機械から温かなメカトロニクスへ」

跡見順子、大倉典子、菊池吉晃、萩原一郎、福田収一、内藤健 モデレータ 清水美穂

<午後> 司会: 清水美穂 (東京農工大学)・伊東 乾 (東京大学)

イントロダクション

医療改革と健康寿命延伸 鈴木 康裕 (厚生労働省医務技監)

タイトル未定 原 克彦 (文部科学省研究振興局 参事官 (情報担当))

タイトル未定 江坂 行弘 (国土交通省自動車局 技術政策課長)

人間力を活かす健康産業創生に向けて 江崎禎英 (経済産業省)

世界の先陣を切る日本の復活に向けて 黒川 清 (東京大学名誉教授 日本学術会議元会長)

ラウンドテーブル「少子高齢化の進行とAI、自動運転、Society5.0等」

(黒川 清、萩原一郎、跡見順子、江崎禎英(経済産業省)、浅沼一成(厚生労働省)、国土交通省、文部科学省ほか調整中)

総合討論：知と人材、いのち、希望の協創へ・・・心温かなマン+マシンの未来展望

閉会の挨拶 跡見 順子 (東京大学名誉教授 東京農工大学)

事前
申込み



<http://bit.ly/cell-mechatology>

問合せ

東京農工大学 跡見・清水研究室 清水美穂

TEL:042-388-7539 mshzm[at]cc.tuat.ac.jp
[at]を@に変更してください

